腹膜PET試験（腹膜機能検査）を受ける患者さんへ（1泊2日）

ID:　　患者氏名：　　様

【患者様用クリニカルパス】

	入院当日	検査中～検査後	入院2日目（退院日）
	月　　日		月　日
目標	入院から退院までの経過が分かる。 心身ともに検査を受ける準備ができる。	看護師から説明を受け、検査について理解できる。	退院後の過ごし方がわかる。
説明 指導	看護師より入院中のオリエンテーション（説明）を行います。医師からPET試験について説明を行います。医師からの説明後、検査の同意書にサインしていただきます。	看護師から腹膜透析を行う時間や排液の採取時間、採血時間について説明します。 	退院後は医師の指示通り自宅で腹膜透析を継続してください。排液の混濁や出口部の異常時は外来に連絡してください。
治療 処置 点滴	13時から検査を開始します。 検査終了後は医師の指示通りの治療メニューを行います。	透析液を貯留する際に、透析液から10ml検査用の排液を採取します。採取後、透析液を貯留しますが、バックは検査終了時まで接続したままにします。1時間後、2時間後、4時間後に検査用の排液を採取します。4時間後の排液を採取したら検査は終了ですので、お腹を空にしてバックを切り離します。 貯留から2時間後の排液採取時に血液検査も行います。	
検査	入院後から２４時間蓄尿していただきます。 		蓄尿している尿から尿検査を行います。
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします。内服薬は基本的に継続内服とします。（中止する薬があるときは説明します）	常用薬を内服していただきます。内服薬が追加になったり中止になったりする場合があります。 	退院時処方が出る場合があります。
生活行動 安静度	特に制限はありません。		
清潔	検査時以外はシャワー浴が可能です。看護師が予約をお取りします。		
食事	治療食（CAPD食）をお出しします。病院から提供されるもの以外の間食はお控えください。飲水量測定をしていただきます。		
その他	出口部の痛みや、出血など異常が見られた場合はすぐにお知らせください。		退院後に異常がありましたらすぐにご連絡ください。

注）予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

岩手医科大学附属病院　泌尿器科